



みんなで使える農機シェアリング

**町長** 基盤整備事業により水田の大区画化や用水のパイプライン化によって格段に作業効率が向上し、ドローンや農業機械の自動運転などのスマート農業の普及によっても省力化が図られます。さらに、酵母などのバイオ技術を活用した節水型乾田直播など、革新的な農法も注目される中、町が取り組んできた

**問** 多古米の生産維持と効率化をどう考えますか。

**町の米作りはどうなる**

**答** 各種施策による支援に努めます

**問** 高齢化小規模農家の存続をどう考えますか

**問** 水稲防除の回数を増やすべきでは。

聞いています。

**産業経済課長**

ニーズがあれば町内に1カ所だけではなく、ニーズが多い地域に増やすことも検討すると(株)クボタから聞いています。

**問** 農機シェアリングの拠点を増やす考えはあるか。

聞いています。

**問** 後継者の育成と新規就農者の現状は。

聞いています。

**町長** 国の新規就農者育成総合対策の資金を活用して、5年間で13人が独立就農しました。町が主催するアグリセミナーは、知識の習得のみならず仲間づくりの場として活用されており、就農後に孤独を感じさせないことが、営農継続と定着を図る上で非常に重要と認識しています。好ましい就農の方向に導いていくためにも、今後も関係機関と連携し丁寧な相談体制を継続してまいります。

**問** 後継者の育成と新規就農者の現状は。

聞いています。

**町長** アグリテックチャレンジ事業の成果が発揮されるものと期待しています。今後も生産者の皆様と連携し、地域ブランド多古米の生産維持に努めてまいります。

橋本 孝之 議員

所要時間 58分



**産業経済課長**

基本的には防除は2回が原則で、これが一番効果的です。町全体を防除する関係もありまして、生産者の皆さんから2回やってほしいという要望があれば、今後検討できると思いますが、自己負担も増えます。共済、JAとも相談しつつ、地域の声を聞きながら研究を進めてまいります。

**問** 新品種の導入や品質向上の技術支援、補助制度を考えるべきでは。

聞いています。

**町長** 先人たちが築き上げてきた多古米コシヒカリのブランドを維持・向上させていくことはとても重要であると認識しています。品種と併せて、高温耐性のある品種への作付け転換を図り、経営の安定化と新たなブランド戦略を展開していくことも必須であると考えています。



米作りのこれからは

※節水型乾田直播…乾燥した田んぼに直接種をまき、ほとんど水を溜めずに稲を育てる方法

多古町議会一般質問

一般質問に7議員が登壇

7議員の録画中継は各ページQRコードからアクセス!

町政のココロ!が聞きたい

一般質問とは

町政全般に関する疑問や町の考えについて問うものです。町のさまざまな仕事について説明を求め、町政をチェックするだけでなく、政策の提案をするほか、是正を促します。

橋本 孝之 議員 …… ⑪

- 町の米作りはどうなる
- 物流拠点整備の進捗状況は

高坂 恭子 議員 …… ⑫

- 水道のむだをなくし安心を
- 戦争を忘れず、平和を未来へ

佐藤 幸三 議員 …… ⑬

- 住宅団地の整備を
- 多古IC周辺の企業誘致について
- 空港内外一帯の物流施設について
- 眺望公園の整備について

佐藤 利治 議員 …… ⑭

- 花火打ち上げ事業は終了なのか
- 後援トラブルの再発防止を
- 前教育長の退任はなぜか

宇井 伸征 議員 …… ⑮

- 今後の出生数を増やすための施策は
- 多古IC周辺は町経済の大きな下支えとなる
- 農業者の減少と高齢化、担い手不足に対する具体策は

菅澤 博隆 議員 …… ⑯

- 町の米生産コスト算定が必要
- 米増産体制への支援は

石渡 悦子 議員 …… ⑰

- ワクチンの早期助成が必要では
- より手厚い発達支援体制を

議会を傍聴しませんか

傍聴手続き方法

受付票に住所・氏名・年齢などを記入し、受付箱に提出してください。

傍聴席へお入りの際は傍聴規則を確認の上、傍聴札を携帯してください。

